

令和〇年度 航空機騒音 地点別調査結果一覧表 (1 / 〇枚目)

測定実施者  
都道府県名  
市区町村名  
飛行場名

所属課・室名  
担当者氏名

TEL  
E-mail

〇〇県(〇〇市)  
〇〇空港・飛行場

03-1234-5678

aaa@pref.bbb.lg.jp

地点番号	測定場所(住所)	用途地域	地域類型	評価値 $L_{den}$ [dB]	測定期間	特記事項
1	例) A市立B小学校 (A市B町1-23付近)	第一種中高層住居専用地域	I	55	短期測定6/6~6/12、11/11~11/17	▪ 地番変更有 (H23:1-20→H24:1-23)
2	例) C町D公民館 (C町D4-5-6付近)	無指定地域(市街化調整区域)	II	(51)	通年測定	▪ H24年度新設
3	例) E村F (E村大字F付近)	田園住居地域	I	52	短期測定6/6~6/12、11/11~11/17、年間推計(基準局方式)	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

※評価値 $L_{den}$ [dB]: 短期測定(1回/年)の場合は、測定期間の $L_{den}$ 、短期測定(複数回以上/年)の場合は長期平均の $L_{den}$ 、年間推計による場合は年間推計 $L_{den}$ 、通年測定の場合は年間平均の $L_{den}$ の値、参考の場合は $L_{den}$ 値にカッコ( )を付して記載

※測定期間: 短期測定の場合は測定期間(1年間に複数回以上行った場合は全ての測定期間)を記入、加えて、年間推計の場合は推計方法(基準局方式・運航実績方式)を記載

※特記事項: 測定点の名称変更(市町村合併に伴う町名変更や区画整理に伴う地番変更等)、新設測定点(例:R〇年度新設)など

(記録用紙 1)

地点番号: 〇〇

航空機騒音 測定位置図

測定期間: 令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和〇〇年〇月〇日

地域類型: I

用途地域: 第一種中高層住居専用地域

飛行場名: 〇〇空港・飛行場

測定場所: A市立B小学校 (A市B町1-23付近)

測定地点付近平面図

(飛行場や飛行経路との位置関係がわかるもの)

測定現場写真

--	--

(記録用紙2)

地点番号: 〇〇

航空機騒音 週間測定記録票 (1/〇枚目)

測定期間 令和〇〇年〇月〇日 ~ 令和〇〇年〇月〇日

地域類型 I

用途地域 第一種中高層住居専用地域

飛行場名 〇〇空港・飛行場

測定場所 A市B小学校 (A市B町1-23付近)

測定日	評価値 $L_{den}$ [dB]	航空機騒音の $L_{Aeq}$ [dB]							騒音発生回数			特記事項
		航空機騒音の $L_{Aeq}$		昼間	夕方	夜間	計	参考値				
		$L_{Aeq,d}$	$L_{Aeq,e}$					$L_{Aeq,n}$	騒音発生回数			
〇〇月〇〇日	54.3	56.0	52.5	22.6	23	3	1	27	例) 最大騒音レベル、暗騒音の種類、離着陸の方向、地上騒音の種類、気象状況			
〇〇月〇〇日	55.1	56.1	54.8		20	2	0	22				
〇〇月〇〇日	55.7	57.8	49.8	39.5	30	3	1	34				
〇〇月〇〇日	55.1	55.4	53.2	42.3	15	2	1	18				
〇〇月〇〇日	(52.8)	(55.8)	(33.3)		25	1	0	26				
〇〇月〇〇日	56.1	57.9	53.8		19	1	0	20				
〇〇月〇〇日	54.5	54.9	52.3	42.0	37	3	1	41				
測定期間全体	54.9	56.4	52.3	37.8	169	15	4	188	※測定期間全体での平均値(騒音レベルはエネルギー平均、騒音発生回数は算術平均の値)を記入			

※参考の場合は $L_{den}$ 、 $L_{Aeq}$ にカッコ ( ) を付して記載する。

航空機騒音 日毎測定記録票（1/〇枚目）

（記録用紙3）

地点番号：〇〇

測定実施者：〇〇県（〇〇市）〇〇部〇〇課

測定日： 令和 〇〇年〇〇月〇〇日

飛行場名： 〇〇空港・飛行場

測定場所： A市立B小学校（A市B町1-23付近）

地域類型： I

天気：（晴れ・曇り・小雨） 気温： 〇〇℃

風速： 〇〇m/s 風向：（16方位）

騒音計： 〇〇社製 型番〇〇（I、II型騒音計）

測定器の動作確認：（実施済）

自動監視装置： 〇〇社製 型番〇〇

音響校正器： 〇〇社製 型番〇〇

※評価に用いた単発騒音暴露レベル  $L_{AE}$ 、騒音暴露レベル  $L_{AE,T}$  を記入する

番号	観測時刻	$L_{AE}$ $L_{AE,T}$ [dB]	$L_{A, Smax}$ [dB]	$L_{A, BGN}$ [dB]	継続 時間 [s]	騒音の 種類	運航形態等	機種	特記事項
1	08:14:35	87.2	80.4	31.2	10	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	例）便名、滑走路
2	08:42:09	86.4	80.1	36.0	10	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	
3	09:17:56	89.5	82.4	36.2	12	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
4	09:37:21	93.3	85.3	36.2	12	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
5	11:18:17	85.8	79.1	37.2	10	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	
6	11:31:27	91.9	84.9	36.2	13	単発	L/D（着陸）	C〇〇〇	ヘリコプタ
7	11:51:55	67.1	58.6	35.9	36	単発	TAX	A〇〇〇	タクシーイング
8	11:58:43	91.0	84.7	36.0	11	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
9	12:17:35	67.7	60.0	38.0	27	単発	T/G	D〇〇〇	タッチアンドゴー
10	12:35:40	93.2	85.0	36.7	15	単発	L/D（着陸）	C〇〇〇	ヘリコプタ
11	14:14:41	89.8	82.6	35.5	13	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
12	14:17:25	85.8	78.6	35.5	12	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	
13	14:21:58	92.6	83.9	35.5	16	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
14	14:30:29	93.2	85.1	34.2	13	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
15	14:31:06	65.2	55.6	34.2	18	単発	R/V（リバース）	B〇〇〇	
16	14:48:56	(62.8)	(54.9)	33.2	15	単発	TAX	A〇〇〇	タクシーイング
17	15:29:41	88.2	82.1	39.9	10	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	
18	16:10:06	66.6	52.9	32.9	49	単発	TAX	A〇〇〇	タクシーイング
19	16:22:37	89.0	82.1	32.5	12	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
20	16:23:26	59.1	49.3	32.5	28	単発	R/V（リバース）	B〇〇〇	
21	17:42:19	85.5	78.4	30.7	11	単発	L/D（着陸）	A〇〇〇	
22	17:44:28	72.4	61.4	31.1	33	単発	TAX	A〇〇〇	タクシーイング
23	17:48:33	88.7	81.9	31.5	11	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
24	18:19:48	66.9	49.9	34.4	126	準定常	TAX	A〇〇〇	タクシーイング
25	19:21:09	92.8	84.2	38.9	13	単発	L/D（着陸）	B〇〇〇	
26	20:19:33	64.1	52.7	40.2	39	単発	T/O（離陸）	B〇〇〇	
27	22:19:33	67.7	54.7	39.0	25	単発	T/O（離陸）	B〇〇〇	
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									

※音響校正器を用いて騒音計が表示した値と騒音計の取り扱い説明書に記載されている値との差が ±0.7 dB以上ある状態で測定を行った場合、測定器の動作確認欄にその旨を記載する。